



ぜん こく しやう がい しゃ たい かい しゆつ じやう め ぎ
全国障害者スポーツ大会出場を目指して

ちやう せん
まずは挑戦!

スポーツで

か のう せい の 道 を
ひろく



さ が けん きやう ぎ りよく こう じやう すい しん ほん ぶ
佐賀県競技力向上推進本部

SAGA 2024 国 ス ポ
全障スポ

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。



まずは挑戦!

『目は見えてなくても、夢は見える』
 目標(夢)は人生を
 心豊かにしてくれる

Harumi Yanagawa



柳川 春己さん

【ランドソフトボール】【サウンドテーブルテニス(STT)】
 【陸上】【フライングディスク】

ほか
 他のインタビュー記事は
 こちらから見るこ
 ことができます。



柳川さんは、1996年にアトランタで開催されたパラリンピックの男子マラソンで金メダルに輝いたレジェンド的存在です。盲学校時代から、柔道や野球などのスポーツをしていた柳川さんが、マラソンをはじめたのは33歳の時。友人の誘いで、盲人チャレンジマラソンに参加したのがきっかけでした。走る楽しさを覚え、翌年にはホノルルマラソンを完走。アトランタパラリンピックでは金メダルを獲得しました。60代半ばとなった今も、ランドソフトボール、サウンドテーブルテニス(STT)、陸上、フライングディスク、ブラインドテニスといった多種多様なスポーツの練習に励んでいます。ブラインドマラソン出場も控えていて、ジョギングやウォーキングなど、日々のトレーニングにも余念がありません。長年、スポーツに取り組み続けている理由をたずねてみました。「自分が知らない

世界に興味があるので、スポーツをすることによっていろいろな人と出会い、仲間が広がっていくのがとても嬉しいんです。私は目が見えないので、スポーツをするためには、伴走などをしてくれる協力者(ボランティア)がなくてはならない存在です。でも有難いことに、夢に向かって頑張ればみんなが応援してくれるんですよ。人とのつながりに感謝して、これからも日々の努力を重ねていきたいと思っています」。

◆スポーツに挑戦したいと思っているあなたへ

目が見えないから…と諦めないでください。支えてくれ、応援してくれる人は必ずいます。『目は見えてなくても、夢は見える』私がよく言う言葉ですが、目標(夢)を持つことで、心豊かで幸せな人生を送ることができるはずです。ぜひ、一歩を踏み出してください。

おすすめ 競技 診断チャート

～全障スポ正式競技編～

「スポーツをはじめてみたいけど、私には何が向いているの?」というあなた。この診断チャートで自分にぴったりの競技を見つけてみてください。



全国障害者スポーツ大会 正式競技

個人競技(1人で)	陸上競技	身体 知的	団体競技(チームみんなで)	車いすバスケットボール	身体
	水泳	身体 知的		ランドソフトボール	視覚
	アーチェリー	身体		フットソフトボール	知的
	フライングディスク	身体 知的		バレーボール	聴覚 知的 精神
	ボウリング	知的		バスケットボール	知的
	卓球	身体 知的 精神		ソフトボール	知的
	ボッチャ	身体		サッカー	知的

参加資格

～誰が参加できるの?～

- 13歳以上の人(開催する年の4月1日現在)
- 身体障がい、知的障がい、精神障がいがある人
- 都道府県や指定都市から選考された人

すべての要件を満たす人

各種競技についての詳しい内容は
 こちらからも見るこ
 ことができます。



「パラスポーツ応援プロジェクト」～ふるさと納税でパラスポーツを応援してください～

選手募集中!

佐賀県競技力向上推進本部事務局(佐賀県スポーツ課内)
 佐賀市城内1丁目1番59号(佐賀県庁新館) TEL:0952-25-7334 FAX:0952-25-7335

